

## 好フレーや連係フレーで白熱 鹿部町杯争奪ゲートボール大会

令和4年度鹿部町杯争奪ゲートボール大会が11月24日、総合体育館アリーナで開催され、3チーム計14名が出場しました。

試合は選手同士の連係による好プレーで白熱し、大会は盛り上がりを見せていました。優勝はAチーム（野田昭子さん、田名部節子さん、清水大智さんほか）でした。



## バス車内がクリスマス一色に しかベキッズクラブが飾り付け

しかベキッズクラブの子どもたちが11月29日、しかバスの車内にクリスマス風の飾り付けをしました。

子どもたちによる飾り付けは、昨年続き2回目。車内はサンタクロースやトナカイ、鹿部の方言の解説を書いた手作りの飾りで賑やかに彩られ、乗客を楽しませていました。



## 縄文時代の北海道に触れる 鹿部中学校で出前授業

北海道教育庁が実施している「縄文時代に学ぶ・世界遺産を活用した次世代育成事業」の北海道・北東北縄文遺跡群に関する出前授業が11月29日、鹿部中学校で行われました。

外部講師として、株式会社ジオ・ラボの熊谷さんが来校し、歴史の授業を振り返りながら縄文時代の北海道について紹介。このほか、生徒たちは遺跡のVR映像を操作したり、本物の出土品を手にとっておいや感触を確かめたりしました。

生徒たちは「津波や他の自然災害に備えて高い所に家を作ったり、貝塚の中に埋めたり工夫していたことが分かった」と理解を深めていました。



## 地元食材の価値、魅力再確認 A級グルメ料理イベント

A級グルメ料理イベントが12月5日、道の駅しかべ間歇泉公園研修棟で開かれ、町民12名が参加しました。株式会社ぐるなびから本町へ地域活性化起業者として派遣されている

荻野こず恵氏が企画、運営。浜のかあさん食堂のスタッフ2人と、NHK「きょうのお料理」などでおなじみの井澤由美子氏が講師を務め、町内で水揚げされたスケトウダラを使用したちゃんちゃん焼きや、ミズダコを使用したタコ飯などを作り、鹿部町の食材の価値や魅力を再確認しました。

